## 今年の神戸ルミナリエ - 西日本防災システム

luminarie

2013 10 10

神戸のルミナリエ組織委員会は、今年(2013年度)の「第19回神戸ルミナリエ」に出店する露店数を例年の約6割程度にすると発表したようです。開催予定は12月5~16日です。例年、露店出店などを取り仕切ってきた県神農商業協同組合が解散したことや、京都府福知山市の花火大会火災事故を受けた対策で、会場の露店は例年約170店舗ほどだったものを、約100店舗に削減し、会場内の安全性向上を目指すようです。同組織委員会事務局は「来場者の安全を最優先に、万全を期したい」としているそうです。

ルミナリエ組織委員会事務局によりますと、ルミナリエは例年約340万人が訪れます。平成9年から露店が出店しはじめ、近年は約150を越える店舗が会場内に軒を連ねてきました。

ですが、皆様の記憶にも新しい京都府福知山市の花火大会の露店で火災が発生し、多くの被害者が出てしまったことを受けて、組織委員会は、ルミナリエでは、人の流れが集中する東遊園地の出口付近などでの露店数を控えることを決めたうえで、露店の出店を取り仕切る組織を新たに設置するようです。電源(発電)についても主催者で一括し、無秩序な配線や、機器の設置を防ぐようです。さらに各店に消火器を配置するなどの火災予防策を講じるようです。

大変美しい、荘厳なルミナリエで、事故が発生しないよう、万全の準備をして頂けますよう お願い致します。 他都市の皆様も是非一度 お越し下さい!



